

## 大分デコ活コンクール表彰式

2月26日（木）、J:COM ホルトホール大分にて、おおいたデコ活コンクールの授賞式を開催いたしました。

基調講演として、大分県地球温暖化防止活動推進員 綿末 しのぶ様よりデコ活の取組事例について発表いただきました。続いておおいたデコ活コンクールの表彰式を行いました。デコ活コンクール期間に応募いただいたCO2削減の実装をされた企業部門、県民部門より、0.5t以上のCO2削減の実装ができた15団体に対して表彰させていただきました。企業部門最優秀賞は本社の社屋をZEB化し、CO2の見える化DXの導入などにより72tのCO2削減をされた鬼塚電気工事株式会社様を受賞いたしました。優秀賞に大分トステム株式会社様、葵会館様、ダイキンHVACソリューション九州株式会社様となりました。続いて個人部門の最優秀賞は、自宅に太陽光発電を導入、おさがり子供服の提供、通勤車を軽自動車にして燃費を削減するなど、家族ぐるみのデコ活を取り組まれた守分郁生様を受賞、優秀賞は推進員の加藤俊一様となりました。加藤俊一推進員はエコドライブ部門では最優秀賞となり、ベテラン推進員の実力を皆さんに示されました。

### 1. 基調講演：大分県地球温暖化防止活動推進員 綿末しのぶ様

地球は今、気候と環境の非常事態に直面し、社会の大転換が求められています。温室効果ガスの急増や海面上昇、気候転換点の突破など、科学的根拠に基づく危機の実態を示されました。大分県は100年で1.8℃の気温上昇。

このままでは1.5℃目標の達成は困難で、早急な脱炭素に取り組まなければいけないことを伝えられました。視聴者からは、自治体や地域事業所が大分県地球温暖化防止活動推進センター機能を活用し、地球温暖化防止活動推進員との連携強化を深めていくことが必要であるとの意識統一が図られました。



### 2. おおいたデコ活コンクール・エコドライブコンテスト表彰式

おおいたデコ活コンクールの最優秀賞の鬼塚電気工事株式会社様より、取り組みについて尾野文俊取締役社長にお話していただきました。ZEBに関する様々な施工と設置技術を有する企業として、まずは自社から広めていこうといった経営戦略は収益と重なる確かなデコ活実装を生み出していました。

優秀賞の大分トステム株式会社様は、建屋の断熱、遮熱、省エネ資材の提供をしていく企業として自らの脱炭素にチャレンジし続けていること、ダイキンHVACソリューション九州株式会社様は省エネエアコン設備の導入、葵会館様は葬儀場のLED化やEV車の導入と地域密着のデコ活により受賞されました。事務局賞のイーエフプランニング株式会社様、日本料理うを清様、ポルトソール商店街振興組合様は自営業に関連する設備の買い替えなどによる実装での受賞となりました。



### 3. 総括

大分デコ活コンクールは、企業から44件、県民から8件、52件のエントリーがあり、CO2削減効果は**230t**の成果が得られました。エコドライブコンテストには67人から報告が寄せられ、各自が燃費の削減につとめていただくことができました。当センターでは次年度も更なるデコ活の普及啓発を推進してまいりますので、引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

